

阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 一、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 一、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 一、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくりまします。

平成5年
No.502

10 / 5

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 65-4111(代)754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行



県一、全国第八位

哥川スエさん 109歳

阿知須町一、山口県一の長寿が全国で第八位になりました。そこで、敬老の日の前日九月十四日、飯田町長が入院先を訪れ、お祝いの記念品を贈りました。

長寿全国第八位になったのは本町河内区出身の哥川スエさん(哥川近一さんの母)で、明治十七年生まれ、百九歳。防府市大道に生まれて嫁いで阿知須へ。九年前前から宇部市西岐波区の宇部温泉病院に入院中ですが、目、耳などはよく、病棟内を歩き回るほど元気。

訪問した飯田町長と山口県中部社会福祉事務所の二川所長は、それぞれチャンチャンコと羽毛布団を贈り、長寿を祝いました。

哥川さんはこの日、職員の方に付き添われてロビーまで出迎え、また来ましたよ。笑ってください。という町長のことばにニッコリ。チャンチャンコを着せてもらい、「よく似合いますよ。」との声に再び笑顔を見せ、周囲の人の拍手に答えられました。

▲飯田町長から贈られたチャンチャンコに大喜びの哥川さん



10月は体力づくり強調月間



レッツ エンジョイ・ウォーキング

あなたは、自分が一日に何歩歩いているかご存じですか？ほとんどの人は、「測って歩いているわけでもないし、わからない」と答えるでしょう。それもそのはず。歩くということは生活の一部ですから、特別な理由がない限り、意識して歩いているという人のほうがめずらしいといえます。

ところで、最近、この「歩く」ということが見直されています。だれにでもできるスポーツ「ウォーキング」として注目を浴びているのです。

10月は体力づくり強調月間。あなたも歩くことを見つめ直し、もっと積極的に生活の中に取り入れてみませんか。さあ、レッツ エンジョイ・ウォーキング。

現代人の歩行量(1日の歩数)

サラリーマン	マイカー通勤	3,460歩
	バス・電車通勤	7,960歩
	ゴルフ(1ラウンド)	15,600歩
主婦	家事	5,320歩
	歩け歩け大会(25km)	40,800歩
小学生	室内遊び(雨)	6,080歩
	戸外遊び(晴)	14,200歩

現代人は歩かなくなってきた。とよく耳にしますが、実際にはどうでしょうか。現代のサラリーマン、主婦、小学生でみた1日の歩行量を調べたデータがあります(表参照)。運動不足を解消し、健康を維持するためには、一日一万歩は必要であるといわれます。ところが、この表を見てもお分かりのとおり、一万歩を越えているのは、ゴルフやハイキングなどの特別なイベントがあった日と、外で遊んでいる子どもたちだけ。大人に限って言えば、普通の生活をしているだけでは歩行量が不足しているのです。また、子どもにしても家の中でTV

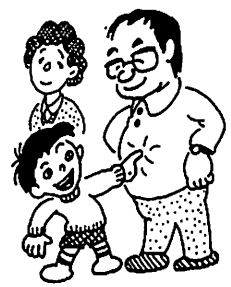
成人病は「運動不足病」

ゲームに夢中になっていようでは、一万歩には程遠いでしょう。

なぜウォーキングなのか

- ① 高血圧症
- ② 高脂血症(血液中のコレステロールや中性脂肪が多くなる)
- ③ 心臓病(心筋梗塞や狭心症など)が挙げられます。

ところで、「健康維持のためにも運動は欠かせない」「さあ運動しよう」となったとき、気をつけてほしいことがあります。それは、運動不足を解消するには、息の切れるような運動でなければ効果がないと錯覚していることです。運動不足といっても運動の強さが不足しているわけがありません。運動の量が不足しているのです。そこで、軽い運動で、長く続けられることのできるものとしてウォーキングが注目されているの



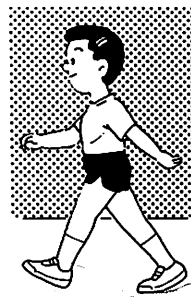
HOW TO ウォーク

歩くのにルールはありません。一キロメートル走っただけでへばってしまいう人でも、歩くのなら二、三キロメートルと続けられるでしょう。よく、一キロメートル走るのと一キロメートル歩くのでは、エネルギーの消費量が違うと思われがちですが、これは大きな間違い。歩いて走っても距離が同じなら、消費されるエネルギーは同じなのです。

ウォーキングのフォーム

歩くのにルールはありません

姿勢



背すじを伸ばしてさっそうと歩こう。

腕振り



意識せず、ごく自然に。

足の運び



かかとから着地。足の裏を転がすように体重を移動させる。

ん。こういった気楽さがウォーキングの良いところでもあるのです。むずかしく考える必要はありません。そう、歩ける距離だけ歩けばいいでしょうし、歩きたいとき、歩けるときに歩けばいいのですから。また、歩く速度も自由です。散歩するときのゆっくりとした歩行から、グングン歩く速歩まで、そのときの体調や気分に合わせて速度で歩いてみましょう。ただし、食事のすぐあとの運動はあまり好ましくありません。軽い散歩程度のウォーキングならともかく、速めに歩くのであれば、食後は避けましょう。

「夢から始まるまちづくり」

プラン募集

小古郷の山田好男さん 優秀賞受賞

二十一世紀に向かって快適で魅力あるまちづくりを進めている宇部・小野田地域一体化促進活動等事業実行委員会が募集した「夢から始まるまちづくり」プランの企画、提案の部で、町内小古郷南・山田好男さん(33)の作品が優秀賞を受賞しました。

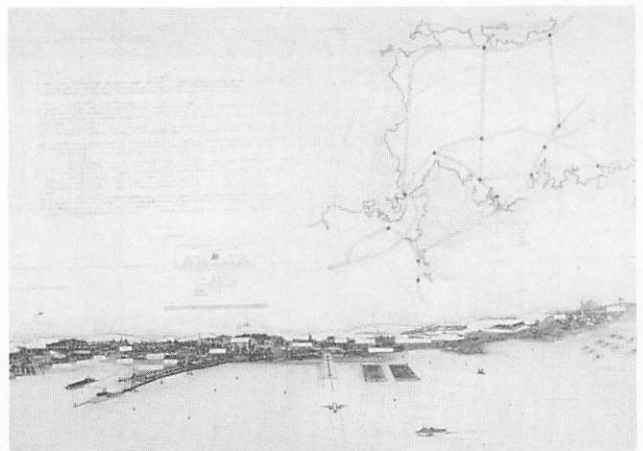


受賞した山田さん(左)と 町商工会青年部長の吉武さん(右)

山田さんが提案したプランは、七十万人都市圏に成長した宇部・小野田広域圏(宇部市、小野田市、美祢市、阿知須町、山陽町、楠町)を想定。重化学工業から先端技術産業の導入によって我が国を代表する高度技術工業都市となつた宇部市・小野田市、工業団地建設によって生産機能、居住機能がめざましく発展した美祢市など、産業、居住、交通、レクリエーションのプランを総合的に企画。本町には西暦二千年に二十一世紀末来博が開かれた干拓地の有効利用、阿知須ニュータウン、ヨットハーバーなどの施設の建設をと提案しています。

主な企画

- ▽東岐波、阿知須沖のマグロ海洋牧場
 - ▽九州北部と宇部を海底トンネルで結ぶ高速道路(鉄道と自動車道の併用)
 - ▽山口宇部空港の国際空港化
 - ▽小郡―阿知須―空港―宇部市内間の新交通システムなど
- 「今の子どもたちが将来快適に、そして安心して生活していけるよう、自分たちががんばらなくては」と話す山田



夢から始まるまちづくり都市計画案

さんの職業は一級建築士。また、町商工会青年部の一員としても、町の商業活性化、新しいまちづくりの推進のためにいろいろな事業を取り組んでいます。

このプランも青年部内で考えを元に山田さんが集約、具体化したもの。

新しい教育委員に

松田芳行氏選任

第3回定例町議会

第三回定例町議会は九月九日から二十四日までの十六日間開会。予算補正関係など七議案全部を可決しました。

主な内容は次のとおり。

〔教育委員の任命〕町内赤迫兼重一氏(69)の任期満了に伴う後任の町内野口・松田芳行氏(44)の選任について議案が同意。

兼重氏は昭和六十三年から教育長として五年在任。

松田氏は自宅で獣医科医院を経営。また、本町第一号の

青年海外協力隊員で、五月にネパールの青年十九人を招へいされました。

〔平成五年度町一般会計補正予算(四号)〕歳入歳出とも三億五千三百九十万一千円を追加。総額三十九億五千四十二万九千円に。

まちづくり人づくり基金九千四百万円をはじめ、八月の大雨による災害復旧、福祉基金積立など。

〔その他予算補正〕国民健康保険、水道事業について補正。

〔平成四年度町水道事業会計決算の認定〕収入一億七千九百四十八万四千円、支出一億七千五百十六万八千円で四百三十一万六千円の純利益。

ふれあいまつり

出店募集

阿知須ふれあいまつりは毎年十一月の第二日曜日に催されますが、ことしは十一月十四日に当たります。

主催は阿知須ふれあいまつり実行委員会(町、社協、農協、商工会、漁協で構成)。会場は駅前周辺です。

出店は実行委員会構成団体を中心になって対応しますが一般の事業所、団体、グループなどの希望もあり、この申し込みを町企画課(☎6541-11)で受け付けます。期限は十月十五日まで。

また、ことしは駅前地下道の開通式が午前九時から駅前広場で開かれます。

目の愛護デー 10月10日

愛(eye)してますか? あなたの目



10月6日は国際協力の日

青年海外協力隊員募集

青年海外協力隊は、国際協力事業団が行う国の事業です。開発途上国の人々の新しい国づくりのためにあなたの可能性を試してみませんか。

協力隊事務局では平成五年度秋の募集として、農林水産から教育、スポーツなど約百六十職種にわたる要請約千名を募集しています。二十歳以上三十九歳までの日本国籍をもつ心身ともに健康な方ならだれでも応募できます。

派遣期間は二年間。現地生活費、往復航空運賃など必要経費は事務局が負担します。

募集説明会

とき 十一月十七日(水)午後六時半
ところ 宇部文化会館(☎07737373)

詳しいことは、県企画部婦人青少年課(☎0839931六三四)までお問い合わせください。

わたしたちも

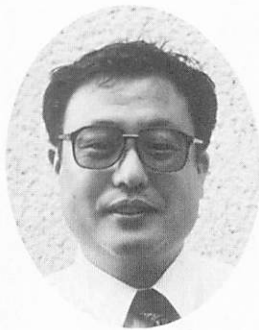
青年海外協力隊員

(町社会福祉協議会事務局長、飛石、五十六年〜六十二年)



松田さん

(五十二年)と山本貴広さん



山本さん

がネパールへ隊員として派遣され活躍されました。

またことしの七月に、三人目の隊員として、縄田徳広さ



縄田さん

ん(26)―縄南―がガーナに向けて出発、現在現地の高校教師としてがんばっています。

縄田さんは平成三年に岡山大学理学部地学科を卒業。その後大阪市内の地質調査会社に就職、「海外で人のためになるボランティア活動がしたい」という想いが募り、協力隊に自ら応募。

「今回の協力隊でガーナへは全国で十九人派遣されます。職種は農業、看護婦などさまざまです。わたしは、自分が持っている資格に合ったものを選びました。」

趣味は海外旅行で、今まで行った国は、中国とアメリカで、特にアメリカは「西海岸を四か月半かけ自転車で行き旅した」という冒険家でもあり、そんな海外に目を向ける、好奇心旺盛なところが協力隊に応募させたのかもしれない。

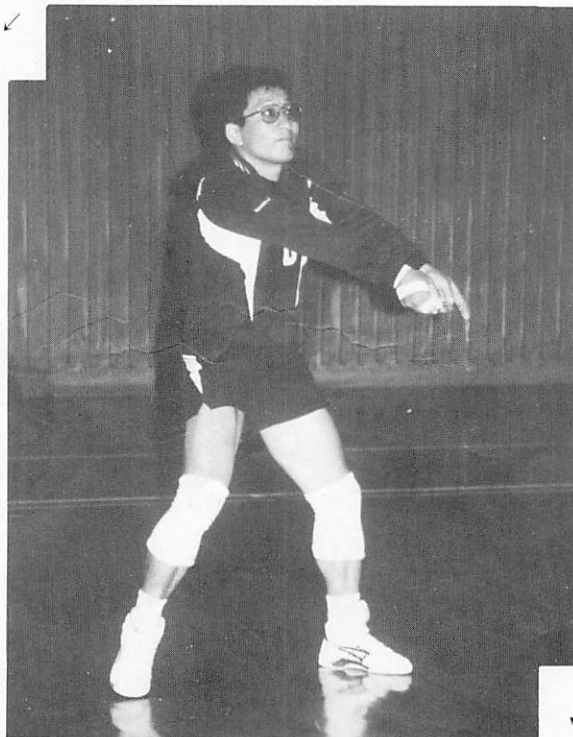
第48回国民体育大会

バレーボール競技に出場

寺河内の藤井博人さん

十月二十五日から香川県丸亀市で開催される第四十八回国民体育大会秋季大会のバレーボール競技成年男子二部九人制の部に山口県選抜チームの選手として、町内寺河内区の藤井博人さん(42)が出場します。

藤井さんは、「バレーボールは中学の時から始めた」という大ベテラン。また、プレーヤーとしてだけでなく、町内の家庭婦人、クラブチームなどの選手育成や指導の経験も豊富で、本町のバレーボールの普及に努められています。



今回出場する「成年男子二部」は、四十歳以上の選手で構成するチームが対象。藤井さんが所属している「維新排球会」チームは山口県バレーボール協会の強化選抜チームで、八月二十八、二十九日に徳山市で行われた中国大会で

見事優勝し、中国五県の代表として出場権を得ました。これから大会直前まで、強化合宿や他チームの練習試合などで調整し、大会に望まれます。現在、駅前でスポーツ店を経営。また、町体育協会の理事としても活躍。

10月11日～17日 全国防犯運動

昨年盗まれた車、バイク、自転車は20台

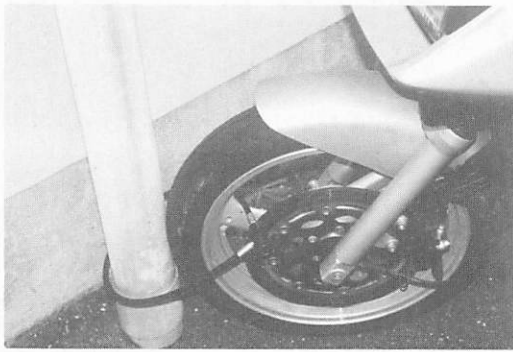
バイクを盗まれた！警察に届けを出し、すぐに見つかると思っていたら、そのバイクが犯罪に使われてしまった…。最近、こんなケースが増えています。

平成四年の全国の窃盗犯罪は約百五十万件。このうち車やバイクなどの乗り物の窃盗が半数を占めています。

車やバイクの

ドアロック忘れずに

車やバイクを盗まれたらうえ、犯罪にまで使われてしまったということがないように、車な



▲バイクにはチェーンロック

平成4年

本町の犯罪発生件数

自動車	2	事務所荒し	1
バイク	8	部品盗	3
自転車	12	車上ねらい	6
倉庫荒し	3	置き引き	1
空き巣	3	器物損壊	5
忍び込み	2	雑物盗	1
		詐欺	1
		横領	1

どを持つ人は次のようなことに十分気をつけたいものです。▽盗難車のはほとんどは、キークが付けっ放しになっていたために盗まれたものです。ちょっとした用事をすませただけだからといって無造作に人気のない駐車場や路上に車などを止めないことが大切です。▽車を離れるときは、必ずキーを抜き、ドアをロックしましょう。自転車やバイクにはチェーン・ロックをしましょう。

そして、自宅近くの駐車場



や路上の車のまわりに不審な者がいたとき、「どうしました？」と声をかけることも犯罪防止につながります。

すこやか 国保

保険証(被保険者証)は、国保の被保険者であることを証明するとともに、病院などにかかるときの大切な受診券でもあります。いつも身近におき、次のことに注意して大切に使いましょう。

①記入事項に間違いがないか、必ず確認を。もし、間違いがあったら届け出てください。

②受診するときには、かならず病院の窓口へ提出すること。保険証がないと全額自己負担になります。

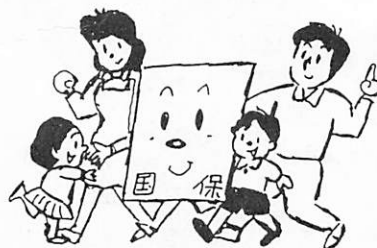
③保険証(被保険者証)を病院に預けっぱなしにしないようにしましょう。

④保険証(被保険者証)の貸し借りはしてはいけません。

⑤有効期限のきれた保険証(被保険者証)は使えません。すぐ、更新手続きをしましょう。

⑥なくしたり、破れたりしたときは、申し出てください。再交付されます。

⑦会社に就職したり、他市区町村へ転出するときは、ただちに保険証(被保険者証)を返しましょう。



▽弁護士相談日 毎月第一火曜日午後一時から四時

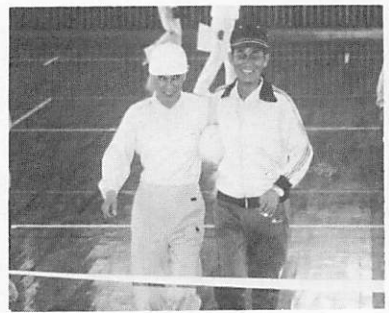
無料交通事故相談
受け付けています

電話の相談も受け付けます

☎083399250686

▽相談日 月曜日から金曜日 午前九時半から十二時、午後一時から四時四十分(祝祭日除く)
▽専門の相談員が親身になって相談に応じます。

▽問い合わせ (社)日本損害保険協会 山口自動車保険請求相談センター (山口市大手町七) 四〇八三九(2)二三五一



公民館だより



高齢者大運動会

町民文化祭

11月1日～3日

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

町教育委員会では恒例の「町民文化祭」を十一月一日(月)から三日(水・文化の日)までの三日間、町公民館で開きます。

文化祭の展示作品を募集

申し込みは10月20日まで

文化祭の展示作品は一般の人の作品を展示しますので、出品を希望

望される方は十月二十日(水)までに町公民館内・社会教育課(☎052-022(0)四八九二)へ作品名と氏名、地区名、電話番号をお知らせください。

募集作品は盆栽、文芸、俳句、俳画、短歌、切り絵、文化刺しゅう、食品、紙人形、洋裁、和裁、書道、写真、手芸、造花、木彫、陶芸、ペン字など何でも結構です。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

なお、作品の搬入は十月三十一日(日)にお願いします。

芸術大会は3日

文化を高める会主催

阿知須の文化を高める会では町民文化祭にあわせて「芸術祭」を開きます。内容は、芸術大会、展示(菊花、盆栽、生花、書道など)と囲碁大会です。

○展示部門：期間中

○芸術大会：十一月三日(文化の日) 十時開会

○囲碁大会：十一月三日(文化の日) 会場は、社会福祉センター二階大会議室

人権問題について考える

— 同和教育指導者養成講座 —

阿知須町教育委員会では、基本的人権にかかわる同和教育について正しく理解するとともに、私たちの身の回りにおける差別や偏見の解消について考える学習会を十月十四日(木)から十一月十八日(木)まで五回開きます。

この学習会は、昭和五十三年から始まって以来、のべ九百八十二名の講座修了者を得、同和教育の解決への歩みを続けております。今年度は、次の日程で開催しますので、多くの方の受講をお願いします。

▽十月十四日(木) 「私と同和教育」

(山口市・武村ふみ子氏) 十月二十一・二十八日(木)

「同和教育の歴史的な背景」 (宇部市・宮本 誠氏)

▽十一月十一日(木) (同和教育の現状と課題) (山口市・原 耕一郎氏)

▽十一月十八日(木) 「フィルムフォーラム」

※会場は、町公民館大会議室 ※時間は、いずれも午後七時から九時まで

※四講座以上出席の方には「修了証」をお渡しします。昨年度までに三講座以下の出席の方も本年度に一講座以上出席されれば修了証をお渡しします。

県大会で入賞!

阿知須剣友会

山口県体育大会(スポーツ少年団の部)が九月二十三日(秋分の日)に萩市民体育館で開かれ、阿知須少年剣友会が団体戦(小学生低学年の部)で堂々の三位に入賞しました。また、個人戦(中学生女子の部)でも上村裕子さん(二の宮)が準優勝しました。

○団体戦出場者は次のとおり
先鋒 松浦 晴明(砂一)
次鋒 浜西 潤一(南祝)
中堅 白松 雪恵(宇部市)
副将 西村 美穂(宇部市)
大将 西村加奈子(西条)

生涯学習まちづくり

基礎づくり(その2)

家庭は生涯学習の原点です。乳幼児期から、豊かな心、自ら学ぶ力、学習する意欲、とくに、個人として、家庭人として、地域住民として、国民として、地球人として、よりよく生きようとする意欲をもって行動できる、基本的な生活習慣を身につけさせるという大事な役割をもちています。

親子や家族と一緒に楽しく学び生涯学習にとりくむことは、子どもの健全な成長にも有意義であり、親子相互の理解を深めることにもなります。また、度のすぎた塾通いの弊害に心をとどめ、学校週五

- 家庭は生涯学習の原点です。乳幼児期から、豊かな心、自ら学ぶ力、学習する意欲、とくに、個人として、家庭人として、地域住民として、国民として、地球人として、よりよく生きようとする意欲をもって行動できる、基本的な生活習慣を身につけさせるという大事な役割をもちています。
- 家庭は生涯学習の原点です。乳幼児期から、豊かな心、自ら学ぶ力、学習する意欲、とくに、個人として、家庭人として、地域住民として、国民として、地球人として、よりよく生きようとする意欲をもって行動できる、基本的な生活習慣を身につけさせるという大事な役割をもちています。

期に必要な生活体験の機会や場づくりをすすめる。





「ふれあい広場」はみなさんのページです。町政への提言や身近かな話題、絵画、写真など町企画課(有線二二四四)へお寄せください。

健康づくり講座

10月26日、11月2日の2回

町では、町民一人ひとりが健康について自覚を高め、「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚を図るため、「健康づくり講座」を開きます。

▽とき 十月二十六日・十一月二日 両日とも午前十時から午後三時まで

▽対 象 宇部ゴルフ観光ホテル 町内に住所を有する人

▽内容(各) 町内に住所を有する人
 ・一日目(十月二十六日)
 検診：血圧測定、尿検査
 実技：ヨーガ
 講話：「健診結果を生にいかす」

栄養指導：楽しい食事(昼食)

フィットカルで経営講習会

10月31日に講話

阿知須町商工会では、秋穂町商工会と合同で、経営講習会を開きます。

▽とき 十月三十一日(日)午後二時から

▽ところ 健康文化センターフィットカルあじす 二階多目的ホール
 ▽主催 阿知須町・秋穂町商工会

▽講師 山本一義氏(元広島東洋カープ外野手・現プロ野球解説者)

・二日目(十一月二日)
 検診：血圧測定、尿検査
 実技：ヨーガ
 講話：「すこやかな老後をめざして」

栄養指導：楽しい食事(昼食)

▽費用 一人(二日分)三千円

▽申し込み 十月十九日までに町保健衛生課保健衛生係(☎④四一三(有)二二二二)へ。

▽講師

・講話(一日目) 同仁病院医師 松田茂義先生(二日目) 共立病院 医師 三好正規先生

・運動 フィットカルヨーガ教室講師 藤田詠子先生

▽参加者 全員会場までバスで送迎します。運行コースは後日連絡します。

▽参加は二日間が原則ですが、一日だけの参加もできます。

▽内容 演題「経営者のための根性講和」

▽対 象 一般住民、定員(二百七十人)になり次第締め切り

▽申し込み 阿知須町商工会(☎④二二二九(有)四七七三)

▽希望者は入浴もできます(タオル持参のこと)。

巡回指導

山口環境保健所では、県民の健康増進と健康づくりを習慣づけるため、「はつらつ号」による巡回指導を行います。

▽とき 十月二十九日(金)午後一時から三時まで

▽対 象 勤労者体育センター 一般住民三十人(定員になり次第締め切り)

▽内容 体力チェック(体重測定・問診・血圧・肺機能・握力・座位体前屈・上体起こし・閉眼片足立ち・脚筋力・体脂肪・皮下脂肪)など

▽問い合わせ・申し込み先 町保健



〈町社会福祉協議会へ〉

◇香典返し▽河村一郎さん(岩前は妻ミツコさんの▽芥川尚雄さん(引野)は母イツミさんの▽岡田重三郎さん(岡)は父三郎さんの▽松本梅雄さん(小西)は妻ムツミさんの▽浅海眞一さん(小西)は父福次さんと弟浩さんの▽江本洋子さん(前山)は夫嘉三さんの

◇篤志▽前山正慰霊祭のおさいせ

健康衛生課保健衛生係(☎④四一三(有)二二二二)

ふるこびかなしみ

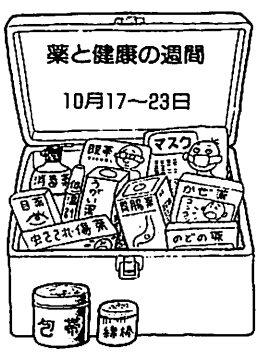
(九月二十七日受付分まで)

出生(おすこやかに)
 子の名 続柄 親の名 月 日 住所
 伊藤貴亮 長男 雅和 9・5 旦北

死亡(ご冥福を祈ります)
 氏 名 死亡月日 年齢 住所
 江本 嘉三 8・28 57 前山
 高下トメ子 9・8 86 源河
 松崎フサ子 9・14 80 浜表

訂正

前月号広報七ページの「よろこびかなしみ」の出生の中で、青山風香ちゃんの住所が「井関」とあったのは「縄南」、西村大地ちゃんの住所が「縄南」とあったのは「井関」の誤りでした。



おしらせ

10月17日～23日は

行政相談週間

「自分の年金はどうなるのか」「道路が壊れたままになっている」「役所の応接が不親切だ」「事務処理が遅い」など毎日の暮らしの中でこのような苦情をお持ちになっ

いませんか。

山口行政監察事務所では、みなさんからの苦情を聞いて役所の仕事が公平で正しく行なわれるよう、行政相談制度を設けています。

また、国の行政機関では、国民の立場に立った親切な、真心のこもった行政を実現するため、さわやか行政サービ

ス運動を推進しています。

この制度を知っていただくため、十月十七日から二十三日までの一週間を「秋の行政相談週間」としました。

役所の仕事について、お気付きの点があれば、お気軽に行政相談委員 田中和子（引野、☎53859）か山口行政監察事務所（山口市中河原六一六☎083932110）にご相談ください。

なお、行政相談は、この週間だけでなくいつでも受け付けています。

県からのお知らせ

平成5年12月1日から、軽油引取税の税率が上がります。1リットルにつき
24円30銭 ⇒ 32円10銭となります。
(旧税率) (新税率)

軽油引取税は道路目的財源として県内の道路を良くするために使われています。この税金は軽油の代金に含まれていますので、軽油の消費者が負担することになります。

消費者が負担した税金は特約業者または元売業者が徴収し、毎月県に申告・納入しています。



写真(左報)

詳しいことは山口県税事務所（☎0839253111）におたずねください。

人の動き	メ モ		31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	
	体育の日(10日)		日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	
住民登録 (平成5年9月30日現在) 人口…8,241人 (男…3,829人) (女…4,412人) 世帯…2,545 平成2年 国勢調査 (人口…8,385人) 世帯…2,419	納 税 町県民税 国民健康保険税					機能訓練(白松苑、前10時) 同和教育指導者養成講座(公、後7時)		健康づくり講座(宇部ゴルフ観光、前10時) インフルエンザ(岩倉保育園、若蕨幼稚園、阿中、後1時半)		山登り教室(広島県、前5時) 近郷卓球大会・団体戦(体、前9時)			同和教育指導者養成講座II(公、後7時) 心配ごと相談(社会福祉センター、前10時)		婦人学級(柳井発電所見学、前9時)		親子読書会(公、前10時)		インフルエンザ(井小、後1時半)		同和教育指導者養成講座I(公、後7時)		健康相談(役、前十時半) 育児相談(役、後1時半) インフルエンザ(阿知須幼稚園、砂郷保育園、阿小、後1時半)		スポ少スポーツ大会(体、前8時半)
9月の動き 出生…2人 死亡…2人 転入…21人 転出…20人																									

町民カレンダー 10月

(役場 役場 公民館 公民館 体育センター)